



大崎中学校寄贈

12月19日(金)、通所事業所「かきの木」の代表有村洋幸さんが、大崎中学校に生理用品を寄贈しました。これは、同事業者がお世話になっている地域への感謝を込めて寄贈されたものです。有村さんは「今年も何か町に貢献できたらと思い寄贈させてもらいました。有效地に使っていただきたいです。」と話されました。



台湾中学校交流

12月9日(火)から10日(水)に姉妹校協定を締結している台湾の台北市立大同高級中学から生徒25名・職員3名の計28名が大崎中学校を訪問し、各教科の授業や給食、清掃活動を大崎中学校の生徒と一緒に体験し、交流をおこないました。

また、協定締結後、初めての来町ということで、^二柯校長先生が町長を表敬訪問されました。



都萬神社に絵馬看板を奉納

大崎中学校の特別支援学級「虹スマイル組」の生徒36名が、初詣と「おおさき福男福女選び」に合わせて絵馬看板を作成し、12月19日(金)、都萬神社に奉納しました。絵馬看板は、午年にちなんだものや福男福女選びの様子が描かれており、折り紙などで鮮やかにつくられています。

生徒は自己紹介で将来の夢や新年の目標を発表し、都萬神社総代表会役員と楽しく交流する姿が見られました。



企業版ふるさと納税

12月18日(木)、本町が実施するSDGs推進事業に対して、鹿児島堀口製茶有限会社から企業版ふるさと納税を活用した寄付をいただき、町が感謝状を贈呈しました。

鹿児島堀口製茶有限会社は、鹿児島県志布志市を拠点に自社及び系列茶園約300haを管理し、化学農薬に頼らない環境に配慮したお茶づくりを実践しています。いただきました寄付については、本町のSDGsの推進に活用させていただきます。